

職員一覧

(R6.5.1 現在)

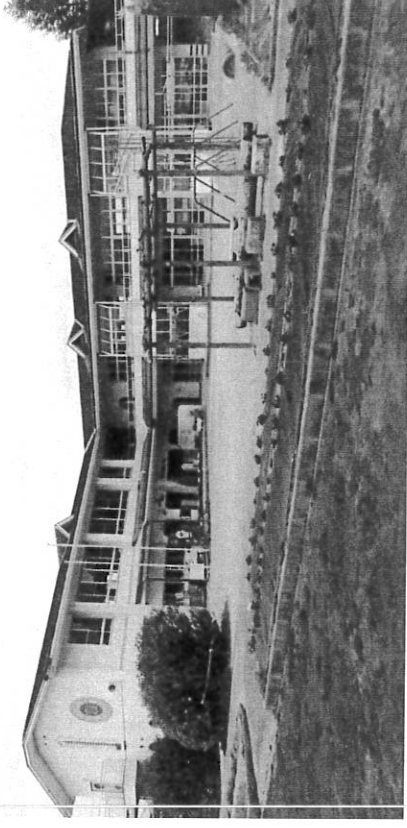
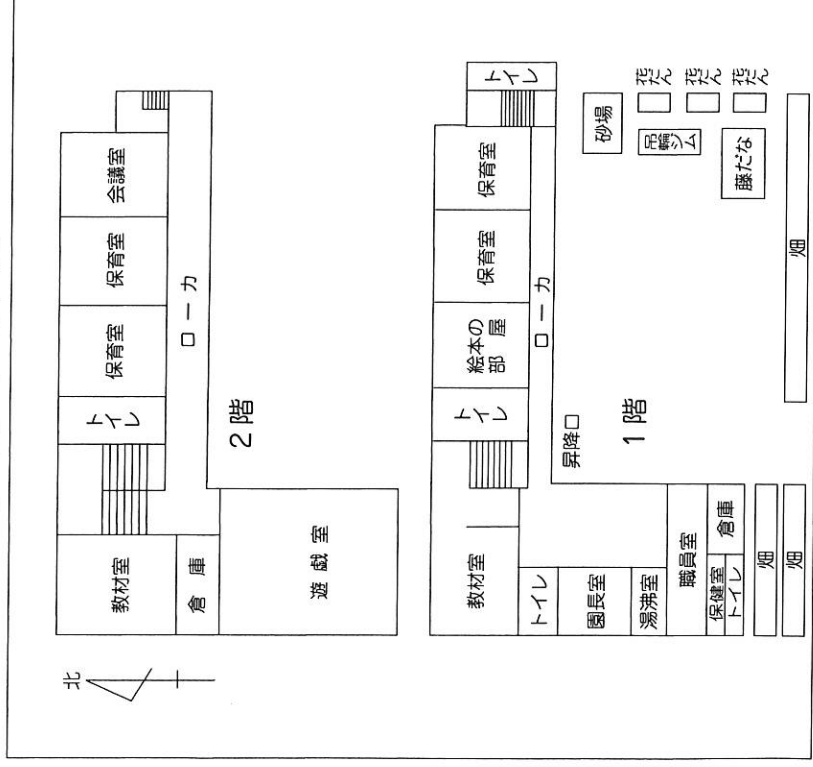
職名	氏名	氏名	職名	氏名
園長	榎 朋子	植田 有子	主任	植田 有子
教諭	西村 綾奈	寺嶋 康代	教諭	寺嶋 康代
講師	中川 初音	岡本 貴代	講師	岡本 貴代
業務員	吉川 靖敏	今津 美由紀	園医	今津 美由紀
園医	土居 正典	小泉 祐紀	薬剤師	小泉 祐紀



令和6年度

幼稚園要覧

本園平面図



広陵町立

真美ヶ丘第一小学校附属幼稚園

奈良県北葛城郡広陵町馬見南2丁目1番30号

TEL/FAX 0745-55-2874

沿革の概要

昭和59年5月 広陵町立広陵西第二幼稚園真美ヶ丘分園として発足、広陵町真美ヶ丘第一小学校1階2教室にて保育を行う。通園区域は馬見丘陵地に開発された真美ヶ丘新住宅全域の4歳・5歳の幼児を収容する。

昭和60年10月 園舎完成。

昭和61年4月 園歌制定。

昭和62年4月 通園区域変更（馬見南、みささぎ台）

平成7年3月 世界児童画展において奈良県団体賞を受ける。

平成9年10月 奈良県幼稚園教育課程研究会の会場園となり公開保育する。

平成10年12月 全国教育美術展における学校賞を受ける。

平成12年4月 3年保育実施となる。

平成13年2月 全国教育美術展において学校賞を受ける。

平成19年2月 全国教育美術展において学校賞を受ける。

平成23年3月 世界児童画展において、奈良県団体賞を受ける。

○危険発生時の緊急対応がスムーズに出来るよう防犯教育の充実に努める。

4. 本年度の努力点

〈協議主題〉 幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

【協議の視点】

①幼児教育施設間、幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進

②架け橋期のカリキュラムの開発・実施

年間行事計画

4月	始業式、入園式
5月	こどもの日お祝い会、検尿、遠足、土曜参観
6月	歯科検診、保育参観、プール開き、内科検診
7月	交通安全教室、七夕まつり会、おたのしみ会、個人懇談、終業式
8月	
9月	始業式、敬老の日のお祝い会
10月	運動会、いもほり、消防総合訓練、ハロウィン
11月	絵画展、保育参観、新入園児健康診断、かけっこ大会、遠足
12月	個人懇談、クリスマス会、もちつき大会、大掃除、終業式
1月	始業式、お正月遊び大会
2月	豆まき、生活発表会
3月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、修了式
毎月	誕生会、身体測定、避難訓練、安全点検、交通安全指導

学級編制と地域別園児数

(R6.5.1現在)

組名	つばみ (3歳児)	すみれ (4歳児)	つき (5歳児)	計
担任氏名	植田 有子	西村 綾奈	寺嶋 康代	
園児数	男 7	2	8	17
	女 8	3	3	14
	計 15	5	11	31

教育方針

1. 教育目標

- 「きらきら」した子ども。
健康で元気いっぱい何事にも取り組み、勇気をもって行動する。
- 「ほのほの」した子ども。
思いやりのあるやさしく、あたたかい心をもつ。
- 「はきはき」した子ども。
感じたこと、考えたことを話し、人の話を聞くことができる。

2. 教育目標を達成するための基本方針

- 健康、安全に生活するための基本的な生活習慣・態度を身につけさせる。
また、遊びの中で十分に身体を動かし、伸び伸びと行動することを通し、心身の発達を促す。
- 幼児の発想を生かし、様々な活動を自分の力で行うことの楽しさや充実感を味わわせる。
- 自然や人とのふれあいを通して、感情体験を十分にし、豊かな心情を育てる。
- 友達とともに過ごす楽しさや喜びを味わわせ、愛情や信頼感、相手を思いやる心を育てる。
- 経験したことや感じたことなどを話したり、聞いたりすることを通して伝え合う喜びを味わわせる。
- 「食育」は具体的な子どもたちの活動とおして展開し、園児が生き生きと健康によい食事ができるように努める。
- 幼児期にふさわしい生活が展開できるよう、計画的な環境の構成に努める。
- 家庭における子育てを支援するとともに、幼稚園と小学校や地域との連携を密にし幼稚園教育の充実を図る。

3. 指導の重点

- 自ら楽しんで、主体的に活動できる環境づくりに努める。
- 幼児一人一人が充実感や満足感をもてるような指導に努める。
- 自然や人とのふれ合いを通して、豊かな心情が育つよう努める。
- 健康、安全についての関心を持たせて習慣となるよう努める。
- いろいろな遊びを体験させ、思いっきり体を動かす心地よさを味わえるような、物的・空間的環境の工夫に努める。
- 人権教育の推進に努める。
- 特別支援教育の推進に努める。